

ひろば通信

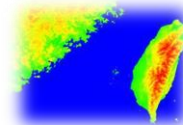


号



いよいよ夏本番です。子供たちも夏休みで各地区福祉ひろばでは、夏まつりや夕涼みなど子供たちと一緒にイベントがたくさん開催されています。ご家族一緒に参加して下さいね。今月は、城北地区福祉ひろばの台湾・高雄市との交流、岡田・里山辺地区福祉ひろばでの季節の講座、大好評(?)コーディネーターさん紹介をお届けします。

台湾・高雄市から



台湾 高雄市は人口277万の都市です。



城北地区福祉ひろばに36名の訪問団



7月15日、台湾・高雄市から総勢36名の訪問団が、城北地区福祉ひろばを訪れました。



↑健康福祉部長と副市長・教育局長

高雄市政府副市長、教育局々長、社会局々長、衛生局々長、高雄医学大学董事、校長、高雄市立大同医院々長はじめ、医療関係者を中心とした訪問団でした。松本市と「健康・福祉・教育分野の交流に関する覚書」を締結した他、信州大学医学部付属病院・相澤病院などを視察する目的で来松されました。

城北地区福祉ひろばでは、福祉ひろばサポート隊の皆さんが中心に企画し、月1回開催している「レストラン夢」に参加されました。ひろば利用者の皆さん、子育てサークルのママや赤ちゃん、市関係者と一緒に「夏野菜のカレー」とデザートを召し上がって頂きました。通訳を介しての会話でしたが、楽しい交流ができました。地区の皆さんは、おもてなしのプランをたくさん計画して下さい、児童館の子供たちがたんざくに願いを書いた七夕かざりや、心のこもった手作りメニューは大好評でした。最後に松本市の七夕人形と高雄市のお年玉の交換があり、笑顔でひろばを後にされました。今後も高雄市と、福祉ひろばとの交流が続くと良いですね♪

ひろばでランチと歓談



ママと子供たち



レストラン浅輪支配人へ記念品↑



←玄関に七夕飾り



メンバー紹介→



7月の里山辺地区福祉ひろば
ふれあい健康教室は、七夕人形
を作りました。きれいな色の千
代紙が用意されていました。



七夕押し雛人形は松本地方独特
の風習で、最近市内の商店街にも
飾れているのを目にします。
ひろばにも飾られていました。



どんなふうにするのかな？



男性の方も



完成しました！



準備は、地区の中間教室の生徒さんがセットしたそうです。
当日は、参加者さんと生徒さんも一緒に作り、飾り付ける笹を自宅へ持って帰りました。~~~~~
~~~~~



岡田地区福祉ひろばでは、浴衣の着付け講座がありました。

講師の先生のご指導で、まず浴衣を着付けます。紐の結び方が結構難しいですね。  
次は半幅帯を前で結んでから、くるっと後ろに回します。素敵に出来上がりました。



# ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ コーディネーター紹介

コーディネーターさんの  
写真を撮るって 楽しいな～

里山辺ひろばコーディネーター  
野沢 好子さん(左)  
(右) 小岩井 さつきさん  
二人共手芸好きになったそうです



内田ひろばコーディネーター  
降旗 とし子さん(右)  
お料理はプロ並みです！  
(左) 横木 ゆかりさん  
温泉めぐりが大好き♪



白板ひろばコーディネーター  
野崎 貴子さん(左)  
中信レクリエーション協会に所属してます  
(右) 塩島 雅子さん  
バレーボールやってます！

